令和7年度　指定管理者評価結果票

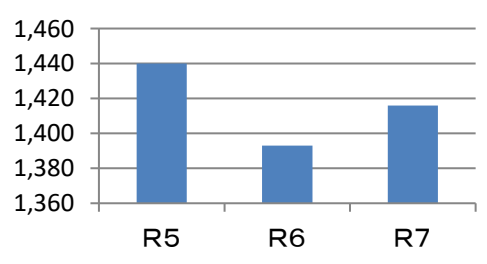
所　管　課	健康福祉部　障害福祉課
評価対象期間	R7.4.1 ～　R8.3.31

1 基本情報

施設概要	名　称	岐阜県立サニーヒルズみずなみ
	所在地	瑞浪市陶町猿爪657－34
指定管理者	名　称	社会福祉法人岐阜県福祉事業団
	構成員	ー
	所在地	岐阜市下奈良2丁目2番1号
	指定期間	R3.4.1　～　R8.3.31
指定管理業務の内容		・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）（以下「障害者総合支援法」という。）第5条第11項の規定により、身体障害者につき施設入所支援を行うとともに、施設入所支援以外の施設障害福祉サービスを行う業務。 ・障害者総合支援法第第5条第8項に規定する短期入所（精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第5条に規定する精神障害者に係るものを除く。）を行う業務。 ・施設の管理に関すること。 ・その他仕様書に定めること。

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数（単位：人）
R5	1,440
R6	1,393
R7	1,416



3 令和7年度の収支状況

（単位：千円）

収入計		277,694
	利用料金	276,928
	指定管理料	0
	その他	766
支出計		298,218
	人件費	217,934
	施設管理費	23,863
	その他	56,421
差引		▲ 20,524
納付金		ー

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・定員充足に努めること。	・東濃圏域の関係する相談支援機関からの情報が利用に結びついているため、関係機関と連絡をとる。
・薬に関わる事故を防ぐよう、管理をより一層徹底すること。	・薬のセットミスを防ぐために、複数の目で確認することを徹底している。薬の飲みこぼし、床に落ちていることが見られるため、再度、マニュアルの確認と徹底を呼び掛ける。

5 評価員会議による評価結果

評　価　項　目	評価点（平均点）	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.0	・日中活動のちぎり絵や芋掘り等、利用者と施設職員が協力する活動をさらに進めてほしい。 ・毎週近くの雑貨屋が移動販売に来る、コンビニが隔月で来るなど、利用者の楽しみのための機会が確保されている。 ・利用者の外出したい気持ちが実現するよう、工夫している。
設置目的の充足状況	3.8	・利用者の減少と職員不足の課題解消への取組をさらに進めてほしい。 ・短期入所は積極的に受け入れており、多くの人が利用しているが、日中一時支援の利用者はまだ少ない。PRについて改善の余地はないだろうか。
公共性の確保の状況	3.8	・コンビニ訪問は、さらに展開してほしい。 ・利用者への公平な処遇と安全管理に配慮した運営が行われている。 ・職場実習を受け入れ、障がい者雇用に結びついた。
経営状況	3.4	・施設設備の修理・修繕の費用負担が増加していること、諸物価等の高騰が予想されることに対応した経営の在り方について検討を進めてほしい。 ・経営に対する職員の意識付けを行い、組織全体で方向性を共有している。 ・経営努力をされてはいるものの、定員数に対する現員数の減少により、収支を安定させることが難しい。
派生的効果	3.8	・防災訓練に地域住民の参加を呼び掛けるなど、工夫をして地域との交流を図っている。 ・感染症を優先した自粛方向を見直し、地域との繋がり等を再開するだけではなく、新たな繋がりを創設するなど、利用者に良い環境が整えられたと思われる。 ・コンビニに来てもらい、たくさんの品数から自分の希望の品を選べるようになっている。自分で選択し、決定できる機会をつくっている。

＜評価基準＞

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	・協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。 ・利用者の意向等を確認し、反映させた取組がなされており、安心、安全、快適に利用できるような運営がなされている。

＜評価基準＞

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する